

全体会合（2008年3月26日）のまとめ

今年度（平成 19 年度）最後となる全体会合を開催しました。また、全体会合後に、1 年間の慰労をこめて、打ち上げをしました。卒業する 4 年生にとっては最後となる懇親会で、たいへん盛り上がり、楽しい時を過ごすことができました。

あらためまして、平成 19 年度の映像プロジェクトにおきまして、1 年間本当にお疲れ様でした。コーディネーターとして至らぬ点多々あったことと思いますが、皆さんのお陰を持ちまして、70 周年式典向けに作成した現在の映像と古い映像を織り交ぜた半田市の紹介映像、駅前フェスティバルでお披露目した南吉編の映像、そして、今回、お披露目しましたドキュメンタリー編の映像と皆さんの努力の賜物となる成果を見ることができました。感謝申し上げます。

ものとしての成果物とともに、日常生活ではなかなか出会えない参加したメンバーのみなさんの間に素晴らしい絆ができたことが一番の成果（宝物）と思っております。卒業して社会に巣立っていく学生たちにとっても、いつまでも心に残るとともに、社会に出てもサポートして頂けるという心強い言葉も頂き、いつでも気軽に顔を出せる絆づくりが出来たと思います。大学の GP の最終年度となる来年度（平成 20 年度）もよろしく願いいたします。下記に今回の話し合いの主な内容を記載します。

1. 議事メモ

（1）ドキュメンタリー編について（4 年生の河合さんを中心に製作いただきました）

- ・ 学生、市民、行政が協働して行った様子が描かれ、たいへんよく出来ており、さらに良くするために、エンディング部分をもう少し余韻が残るように工夫したらどうかという意見を頂きました。

（2）駅前フェスティバルにおけるアンケートについて（2 年生の山田君を中心にまとめて頂きました）

- ・ 集計結果のグラフはじめ分析の総括文面まで作成いただきました。南吉編の映像の評価も高く、協働プロジェクトへの参加意向の方もあり、来年度のプロジェクトの展開に生かしていきます。

（3）今年度の反省&来年度に向けてについて

- ・ 来年度も継続して行っていくことで合意されました。来年度の進め方については、今回の話し合いで出された意見を踏まえて、来年度の初回の全体会合で話し合って決めていきます。
- ・ 今回、皆さんから頂きました今年度の反省と来年度に向けての意見は 2 枚目以降に載せています。

（4）来年度（平成 20 年度）について

- ・ 4 月下旬に初回の全体会合を開催する予定です。来年度の学生の授業日程がほぼ決まる 4 月 7 日の週以降にみなさんの都合を伺って日程調整をします。
- ・ 初回の全体会合の前に、今回の皆さんのご意見を踏まえて、大学側と行政の間で来年度の方向性の骨子の打ち合わせを 4 月 14 日にします。実際に行っていく内容は、初回の全体会合で参加メンバーのみなさんで参加者自身で決めて頂きますが、その際の話し合いのベースとなる骨子的なものを大学側と行政の間で調整します。
- ・ 今回、みなさんから来年度の参加形態についても発言をいただきました。その際に、今年度とは、少し形態を変えた形でのサポートと伺った方には、上記の 4 月 14 日の大学側と行政の間の打ち合わせの後にあらためてご連絡して確認させていただきます。
- 今年度は、サポーターは学生のみを設定でしたが、来年度は、学生、市民の方々含め、主導的に活動する実動部隊と必要に応じてバックアップして頂くサポーターをつくるなど、大学と行政の間で、今回の皆さんのご意見を踏まえてプロジェクトの進め方の組織体制案などのたたき台を少しまとめてから、初回の全体会合でみなさんと話し合います。
- ・ 上記の流れとは別に、来年度に向けて現在進行形の山車編の映像製作における春の山車まつりの撮影は、平岡君、山田君を中心にみなさんで協力して、第一優先として進めていきます。

今年度の取り組みの振り返りと来年度にむけての展望

来年度に向けて、お一人ずつ今年度の感想、改善点を含めて来年度、どのようにやっていきたいかなどの意気込みを語って頂きました。下記に主な挙げた内容載せています。

あの夏の暑い中の撮影は伸びてしまった人もいるほどたいへんでした。

南吉編は映像の出来がたいへん良かった。山車、蔵、南吉の3部作はつくりたい。

また、あまりにも表面的な感じもするので、一つに対してもう少し突っ込んでもいいのではないかと思います。来年度も参加していきたい。



観光 PR 的なものになってしまって、教材づくりという観点ではどうだったのかなと思っています。

来年度は、山車編ですが、組関係がたいへんうるさいので、そのあたりは注意した方がいいです。

最初は何をやるかわからなく参加してしまって、撮影までするとは思っていなかったが、若い人と一緒にやれて楽しかった。

来年度は、私自身、手一杯なので、陰ながら応援するという形にさせて頂きたいと思っています。うちのメンバーで興味を持った人がいたので、その人にバトンタッチしたいと思っています。劇団で台本を書いている人で多彩な方です。

来年度の山車編は、面白いので、本当は関わりたいという思いもあります。山車の撮影は組関係もあり難しいと思いますが、学生さんの視点なり新しい視点でもっていくのがいいのではないかと思います。

誰に向けてつくるのか、もう少し絞り込んでいった方がいいのではないかと。

ボランティアガイドから2名出ていて、考え方もほとんど同じですので、来年度は、協力できるところは協力したいのですが、メンバーから外して頂きたいと思っています。

若い学生の皆さんと一緒に出来たことは良かったと思っています。

来年度は、目的を明確にして、ターゲットを決めて、そこから始めたらどうかと思います。

来年度も参加していきたいと思っていますので、そういうやり方でやっていたらと思っています。

会社としても蔵のまちを活用してウェディングなどこの活動に参加したからこそ出てきた発想で、会社としても良かったと思っています。

アンケートをみて、映像の興味に関わらず、このような協働の活動に興味がある人がけっこういるのだなと感じました。まちづくりなど関心が高い人がいるのだなと感じました。

今年度の撮影は、デジカメ中心だったので、来年度はビデオカメラを覚えたいと思っています。

今年度の取り組みの振り返りと来年度にむけての展望（続き）

いろいろな映像をとってきて、どうなっていくのだろうと思う時もありましたが、最終的に南吉編という映像が出来て良かったと思っています。

イルミネーションや成人式など使わない映像もあったので、そのあたりをきちんとして、使う映像をとっていくと、学生側もやる気になると思います。

今年度は、詰め詰めのスケジュールであったので、もう少し余裕があると思います。撮影を通して、市民の方と関わっていろいろな話を聞けて良かったと思っています。卒業してしましますが、山車編には興味がありますので、是非、参加できたらと思っています。

夏の撮影は倒れそうでした。駅フェスでは、初めて着ぐるみを着て子どもたちが集まってきた楽しかった。着ぐるみを着る機会があったら是非呼んで下さい。いろいろな経験ができて楽しかったです。

卒業しますが、隣のまちにおります。お手伝いしますので、また呼んで下さい。



完成した映像をみて、たいへん良い経験ができたと思っています。私も卒業しますが、空いた時間には、参加したいと思っています。

参加して、ここまで動くとは思っていませんでしたが、映像が完成して良かったと思っています。今回の取り組みを通して、映像のプロを目指してみようと思っています。

来年度は、さらにスキルアップをして、クオリティの高い映像をつくっていただけたいと思っています。構成作家の方の話を知りたいと思っています。機材もグレードアップできたらいいと思っています。

映像は学生が中心にとっていてたいへんだだったので、来年度は、もっと市民の方で映像がとれる方がいれればいいと思います。ここで動いている学生は、活発な学生が多く、他にも活動しており、忙しい学生が多いので、市民の方で映像をとれる方の募集など考えてもらいたい。

今の機材は、家庭用なので、もう少しいい機材があるともっといい映像がとれると思います。

映像を編集する場所として、大学しかなく、大学は夜 10 時に閉まってしまうので、大学以外の場所にもあるといいなと思います。そうすれば市民の方も映像編集に参加しやすいと思います。

参加することで、半田の良さが見えてきたことは良かったと思っています。

直前に撮影日程が決まることがあったので、もっと早く事前に決めてもらえるように参加しやすくなると思います。サポーターで行く場合、どこを撮影するなど情報の共有化ができると良かったと思います。

今年度はサポーターとして関わりましたが、来年度はもっと主体的に関わりたいと思っています。

今年度の取り組みの振り返りと来年度にむけての展望（続き）

サポーターとして撮影に携わって、何を撮っていいのか情報がなくて、困りました。アンケートの中にもこんな映像をとって欲しいという意見もありましたが、何をとるのかしつかり決めて、その情報を頂けたらと思います。

学生は学生でできること、市民の方は市民の方でできることの範囲で終わってしまっているような感じがします。もっと、それぞれの枠を超えて一緒に撮影したりするなどもっと交流ができればいいと思います。

私も卒業しますが、できることがあれば、来年度も関わっていきたいと思っています。

市民の方や行政の方と一緒に活動できて良かったと思っています。私も卒業しますが、社会人になって忙しくなるとは思いますが、できれば参加したいと思います。



たいへんな1年間だったと思います。この活動を通して、日頃会うことのない学生さんとも交流ができましたし、市民の方々ともより深い信頼関係が築けたのではないかと思います。

撮影の依頼や調整などは苦労しました。

来年度は、継続して進めていくのはいいですけど、少し形を変えた進め方の方がいいのではないかと感じています。負荷を減らして進めていくのもいいけど、この活動から派生する形で進めていけるといいと思います。行政サイドとしては、形を変えていかないと、まだやっているのと言われる可能性もあります。

来年度は、今回皆さんに言って頂いた課題を踏まえて、行っていくことになると思います。

来年度は、スキルアップをどうするかということと新しい戦力の団体さんなどの巻き込みと思っています。生涯学習講座のようなやり方もあると思います。

使わなかった映像という話が出ていますが、私から見れば、こんなに使える映像があるのだという感じがします。

今年度は、学生、市民、行政の協働でしたが、ここに企業も加わるといいと思います。

たいへんいい映像ができたと思っています。今回、古い映像が見つかったように、10年後か20年後に今回の映像をみて良かったと言えればと思います。

今回の映像を機会があるごとに、皆さんに見てもらえるように働きかけていきたいと思っています。

皆さんの感想を聞いて、たいへん充実した活動ができたと感じました。

皆さんが意見を出しながら作り上げていくということが自分の価値観としてなかったのが、参加してたいへん勉強になりました。

来年度は山車ということで、商工観光課が得意なので、何でも聞いて下さい。来年度は、元気な後輩にバトンタッチしますので、よろしくをお願いします。